

環境学習推進員の  
伊藤幸治が  
担当しました!

活動レポートVol.6

環境・体験講座のようすを  
紹介するゾウ!

# 朝日学童保育所日の本クラブ 「紙すき体験」



牛乳パックで素敵ないハガキ  
作ろうよ!



ごみの再利用、リサイクルの大切さについてお話をしました。



牛乳パックを細かくちぎって  
パルプ作りの準備をします。

これでハガキが  
作れるのがなあ?



ドロドロにしたパルプを  
網つき木枠で  
ハガキの原形を作ります。

センターでも、県内各地への出前でも、  
どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の  
学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体  
験講座」をご利用ください。

## 「紙すき体験」

時間 1.5～2時間

人数 30人程度（要相談）

対象 幼児以上

## 環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、ふろしき活用講座、地球温暖化防止と省エネ  
ルギー講座、自然体験（自然観察、星のはなし、バードウォッチング、水生生物調査）、エコソング「うたおう＆おどろう」など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel (059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までにお願いします。

平成26年4月3日（木）

今回は朝日町にある、社会福祉法人日の本福祉会 朝日学童保育所日の本クラブ（1～4年13人対象）で行つた「紙すき」の活動を報告します。最初に、ごみとして捨てるものでも、再利用できるものがたくさんあることを話し、リサイクルの大切さについて伝えました。その中で牛乳パック6枚からトイレットペーパー1巻ができることに皆さん驚いていました。

次に、皆さんが楽しみにしている牛乳パックからのハガキ作りを行いました。まず、牛乳パックを細かくちぎって

それをミキサーにかけてドロドロにしました。（紙の原料パルプ作り）それを数回繰り返しパケツに貯めていきました。その後ドロドロになつたパルプをパット（紙すき容器）に入れていよいよ紙すきです。

①パットの中で2枚重ねた木枠で網の部分にパルプをのせます。厚くもなく薄くもないようにすくのがコツです。この作業では、誰もが真剣な表情でしています。②すいたパルプの水分をスポンジである程度とります。③それを不織布に移し、アイロンをか

けて更に水分を除きます。このあと、新聞紙に挟んで、完全に水分がとれたらマイハガキの完成です。2回目は、色紙を使ってパルプを作りカラーハガキにしました。また、草花を載せれば模様つきのハガキも作れます。牛乳パックの紙すき以外にもちよつとした工夫で、空き缶・ペットボトル・段ボールなどを素敵なものに変身させることができます。

これを機会に身のまわりのものの再利用について、いろいろ工夫してはいかがでしょう。

【報告 環境学習推進員 伊藤幸治】